

龍谷大学生の 地域活動報告会ご案内

日 時	令和 2 年 2 月 8 日 (土曜日) 17 時 30 分 ~ 19 時
場 所	三重公民館
内 容	龍谷大学生が三重と森本で 1 年間取 り組んだ活動と提案を発表
参加者	三重区民、森本区民ほか

~~ お待ちしています ~~

龍谷大学政策学部学生 15 人が、今年度
一年間、三重と森本で行った地域活動の取
り組みを発表します。
区民の皆さま多数ご参加いただきます
ようご案内いたします。

学生が三重と森本で
取り組んだ活動を発表

三重と森本の農家の皆さん 一緒にやいませんか

里力再生協議会
農法委員会

三重・森本里力再生協議会では、2017 年から京丹後森本アグリ (株) の協力を得て、「ゲンゴロウ郷の米 (さとのこめ)」の栽培に挑戦しています。

この取り組みは、2015 年に三重・森本地区で活動する龍谷大学生が行った生物調査で、三重・森本地区の一つの水田から、環境省レッドリストカテゴリー「京都府レッドデータブック 2015」で絶滅危惧種に指定されている「マルガタゲンゴロウ」と「クロゲンゴロウ」が発見されたことがスタートとなっています。

この自然資源を利用し、生き物たちの豊かな個性とつながりを大切にする生物多様性を育みながら、農薬の使用を慣行栽培の 5 割以下に抑えた「特別栽培米」を栽培することで、ブランド米として確立を図るものです。

現在は実際にゲンゴロウが発見された「ゲンゴロウ水田 (通称)」のみの取り組みですが、既に 2 回の作付け・収穫も成功し、JA の他 3 か所の販売を行ってきました。2019 年 7 月には、龍谷大学生協食堂で「京丹後米フェア」を開催し、「ゲンゴロウ郷の米」を学生に提供してきました。

今後は、農法を確立させ、一水田にとどまらない三重・森本地区全体でゲンゴロウ米の栽培を行い、付加価値のついたブランド米として販路の拡大をめざしています。

三重と森本の田んぼで特別栽培米を作り、
付加価値のついたブランド米として
販路拡大に挑戦したい

三重の旧鈴本邸リノベ 全国どこでも住み放題 の拠点へ

4月から

～ 関係人口を増やす ～

三重の旧鈴本邸が、本年4月から「全国好きな場所を移動しながら仕事や生活がしたい人のライフスタイルをかなえる場」として生まれ変わります。東京にある㈱アドレスという会社が行う「全国どこでも住み放題サービス」(※1)の拠点の1つとなるのです。

旧鈴本邸は3月完成を目指しリノベーション中。本協議会は直接運営しませんが、三重にこのユニークな場が出来ることで関係人口(※2)が増加し、それが移住促進や地域の元気づくりにつながることを期待できます。大切な施設として応援していきたいです。



3月完成を目指しリノベ中の旧鈴本邸

2月3日
は節分

まんぐるわが創る 恵方巻 ご予約たまわります

2月3日(月)は節分の日。野菜づくりグループ「まんぐるわ三重・森本」のおばちゃんが創る「恵方巻」はいかがですか。ご購入の方は、別に配布する注文書でご予約をお願いします。

初めての取り組みですが、ゴボウやシイタケ、ほうれん草などを巻いた田舎の味、おいしいですよ。

配達日 2月3日(月)
価格 380円(1本)
注文書 別に各戸配布します(役員まで)



京丹後森本アグリ株式会社

の広大な優良農地を未来に引き継ぐことが目的で、他地域に誇れる農業法人です。
このほど完成したホームページでは、「会社の概要」や「設立の想い」「米作りのこだわり」、そしてその存在意義を載せています。ブログも必要に応じ更新し、お米の注文もできます。

(※1 全国どこでも住み放題サービス)
一定額を払い会員になれば、北は北海道から南は沖縄まで全国に散らばる45拠点(昨年末)の好きな場所に移動しながら住めるサービス。拠点数は毎月増加している。

(※2 関係人口)
短期滞在やボランティアなどさまざまな形で地域と関わる人々を指す。移住した「定住人口」でも観光に来た「交流人口」でもない。2年ほど前から使われている言葉。

軽トラ朝市 只今充電中

今年最初の軽トラ朝市は
4月の第三土曜日
4月18日(土)午前8時から

森本アグリ ホームページが出来ました

<https://kvoanaomorimotoaauri.com/>

京丹後森本アグリ株式会社のホームページが出来ました。皆さんのぞいてみてください。

森本アグリは、10年前の2010年6月に住民が出資者となり設立。50haを越える森本の